

会 議 録

会議の名称	第19期東村山市社会教育委員会議（第1回）				
開催日時	平成23年8月29日（金）午後7時～9時				
開催場所	東村山市役所北庁舎1階 第2会議室				
出席者 及び欠席者	<p>●出席者： （委員）伊藤・桑原・小林・小山・島崎・杉本・土田・當間・吉井・吉満 ※敬称略</p> <p>（市事務局）教育長 森・社会教育課長 神山・生涯学習係主任 野沢・生涯学習係主事 野崎</p> <p>●欠席者：（委員）なし</p>				
傍聴の可否	傍聴可能	傍聴不可の場合はその理由	/	傍聴者数	なし
会議次第	<p>1. 委嘱状交付</p> <p>2. あいさつ</p> <p>3. 自己紹介</p> <p>4. 社会教育委員について</p> <p>5. 協議事項</p> <p>（1）議長、副議長の選出について</p> <p>（2）平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会スケジュールについて</p> <p>（3）青少年問題協議会委員の選出について</p> <p>（4）第19期社会教育委員会議の研究テーマについて</p> <p>6. 報告事項</p> <p>（1）平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会拡大役員会・理事会について</p> <p>（2）社会教育委員活動活性化セミナーについて</p> <p>（3）平成23年度東京都市町村社会教育連絡協議会表彰候補者推薦について</p> <p>7. その他</p> <p>（1）第2・3回会議日程について</p> <p>（2）平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会事業について</p> <p>8. 閉会</p>				
問い合わせ先	<p>教育部社会教育課生涯学習係</p> <p>担当者名 神山・野沢・野崎</p> <p>電話番号 042-393-5111（内線3513）</p> <p>ファックス番号 042-397-5431</p>				

会 議 経 過

1. 委嘱状交付

◇教育長より各委員へ委嘱状を交付

2. あいさつ

○教育長

委員の皆様には日頃から社会教育行政にご協力をいただき感謝申し上げます。前期最後の定例会に出席させていただき、提言を受けた。今後においてもポイントを絞った議論ができるよう皆様には積極的にご発言いただきたいと思う。今期において新任委員が2名加わったので、新鮮な視点で議論をしていただきたい。

3. 自己紹介

◇各委員より自己紹介

4. 社会教育委員について

◇課長より社会教育委員の概要について説明。(社会教育法、条例・規則、報酬、提言等)

5. 協議事項

(1) 議長・副議長の選出について

○課長

「東村山市社会教育委員会議に関する規則」第2条により、社会教育委員の互選により議長1名及び副議長1名を置くことになっているので、相応しい方について御推薦願いたい。

○A委員

今年度、当市は東京都市町村社会教育委員連絡協議会（以下、「都市社連協という」）第4ブロック幹事市に当たっているため、年度当初から、ブロック幹事として精力的に動いてくださっている吉井委員を前期に引き続いて議長に推薦したい。

○B委員

副議長については、在任期間が長く豊富な経験を活かして都市社連協第4ブロック研修会を主導していただきたく、前期に引き続いて土田委員を推薦したい。

○課長

議長・副議長について、それぞれ推薦をいただいたが、承認いただけるか。

⇒全員承認で、議長に吉井委員が、副議長に土田委員が推薦される。

○課長

ここからは吉井議長へ進行を交代する。

(2) 平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会第4ブロック研修会スケジュールについて

○議長

皆さまからご承認いただいたので、今期においてもリーダーシップを発揮していきたい。皆さまにもご協力いただきたい。

さて、平成23年度都市社連協第4ブロック研修会開催に向けて、協議を重ねてきたが、去る7月28日に開催された都市社連協理事会にて正式に承認され、10月21日(金)、国立ハンセン病資料館及び国立多磨全生園を舞台に開催することが決まった。研修会本番に向けて、本格的な準備に取り掛かりたいと思う。研修会において、青葉小学校児童による「全生園ガイドツアー」を実施することになっているが、児童の安全を確保するため、委員が予めツアーの経路を把握している必要があると思う。そのために、委員で実地踏査を行いたいと思うが如何だろうか。

○C委員

他市の社会教育委員に見学していただくポイントを主催者側が事前に押さえるためにも実地踏査は必要である。

○D委員

10月定例会と実地踏査を兼ねるのはどうか。

○E委員

9月に実地踏査を行った上で、ポイントなどを集約して9月定例会に諮り、更に10月定例会で役割分担等の協議を行い、研修会のプログラムを最終決定するのが流れとしては良いのではないか。

○事務局

昨年度、青葉小学校の4年生が実施したガイドツアーの経路図を学校より提供していただき、実地踏査の前に皆さん宛に送付するので、ツアーの経路を事前にイメージしていただけるとよいと思う。

⇒9月16日(金)午前10時より実地踏査を実施することが全委員より承認される。

(3) 青少年問題協議会委員の推薦について

○議長

青少年問題協議会委員の平成23年9月30日付での任期満了に伴い、社会教育委員代表として、新たに1名委員を選出したい。立候補もしくは推薦によって選出したい。

○F委員

元小学校校長として、青少年問題に深くかかわってきた杉本委員を推薦したいが如何か。

⇒満場一致で杉本委員が選出される。

(4) 第19期社会教育委員会議の研究テーマについて

○議長

第19期においても研究テーマを定めて、協議を行っていききたいと思う。第18期においては、研究テーマを決定するのに時間を要してしまったので、今期は、なるべく早い段階で研究テーマを決定できるよう準備を進めていききたいと思う。

○G委員

第18期の提言の中で、今後の研究テーマについて提案がなされているので、これをたたき台にしてテーマを検討したらどうか。

○課長

今期においては、教育委員会から社会教育委員会に諮問したいテーマもあるので、テーマが決定次第、事務局から説明したいと思う。

6. 報告事項

(1) 平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会拡大役員会・理事会について

○議長

7月28日(木)、多摩市役所において、各市町村社会教育委員会議長の議長及び関係職員が出席し、午後2時より拡大役員会が、引き続いて午後3時30分より理事会が開催された。

全国社会教育委員連合関係について報告があり、引き続いて協議が行われた。各ブロック研修会については、各議長より研修会の概要について説明があり、各ブロックとも出席理事より承認され、要項が決定した。

全国社会教育委員連合の社会教育委員の表彰候補者の推薦については、各市町村から推薦のあった委員のうち、在任期間が最長の八王子市の委員を推薦することが承認された。

平成23年度の予算については、役員会の協議により、予算執行率を向上させ繰越金の増加を抑制することを確認した。

24年度予算に向けては、役員の特別旅費の確保、ブロック活動費の増額、基金の積み立てということが意見として出ていた。

都補助金が削除されて以降、緊縮財政を組み、大会会場費の抑制などを行ってきた経過を踏まえ、全国大会や関ブロの旅費は三役のものは繰越金で確保し、また、事務費で予算対応していないものに支出するなど本来の姿に戻してよいのではないかという意見が理事会において出された。これを受けて役員会で協議を継続し、次年度予算に反映させることを確認した。

(2) 社会教育活動活性化セミナーについて

○議長

7月30日(土)、公立共済四谷ビルにおいて、各市の社会教育委員等が出席し、開催された。

社会教育委員連合の現状と課題について説明があり、大学教授による講義、ワークショップが行われ、充実した研修会となった。

最後に情報交換会が行われ、他市の社会教育委員から現状と課題等について意見を交わすことができた。

(3) 平成23年度東京都市町村社会教育連絡協議会表彰候補者推薦について

○事務局

表彰基準により、都市社連協表彰には7年以上在任の委員が、都市社連協会長表彰には5年以上7年未満在任の委員が推薦に該当する(基準日は毎年4月1日現在)。よって、本市からは7年8カ月在任の土田委員と5年8カ月在任の小山委員をそれぞれ推薦する。

尚、表彰式は12月3日の交流大会にて行われる予定なので、ご都合のつく方は、ぜひご出席いただきたい。

7. その他

(1) 第2・3回会議日程について

- ・第2回会議 平成23年9月27日(火)午後7時～ 於 教育委員会室
- ・第3回会議 平成23年10月14日(金)午後7時～ 於 同上

(2) 平成23年度東京都市町村社会教育委員連絡協議会事業について

- ・次第のとおり

8. 閉会